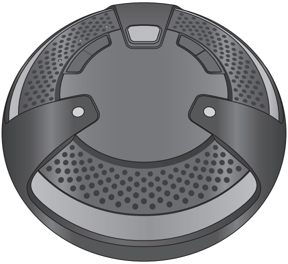
Panasonic

# 取扱説明書

## ワイヤレススピーカーシステム

品番 SC-NT10

Bluetooth



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に必ず以下をお読みください。**
  - **「安全上のご注意」(16 〜 21 ページ)**
  - **「(重要) 本機の防滴 / 防塵 / 耐衝撃 / 耐温度性能について」(5 ページ)**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。


会員サイト「CLUB Panasonic」で**「ご愛用者登録」**をしてください

PC http://club.panasonic.jp/　携帯

※このサービスはWEB限定のサービスです。


保証書別添付

VQT5A87-1

# 目次

**「安全上のご注意」を必ずお読みください (16 ～ 21 ページ)**

付属品 .......... 2
使用上のお願い .......... 3
各部の名前と働き .......... 4
( 重要 ) 本機の防滴 / 防塵 / 耐衝撃 / 耐温度性能について .......... 5
本機の電源について .......... 6
Bluetooth® 機器を接続して再生する .......... 7
・手動で登録・接続をする .......... 7
・ワンタッチ（NFC）接続する .......... 8
・通信モードを選択する .......... 9
・接続を解除する .......... 9
ブーストモードを設定する .......... 10
AUX 入力端子を使う .......... 10
オートオフ機能 .......... 10
ハンズフリーで通話する .......... 11
工場出荷設定に戻す .......... 11
故障かな！？ .......... 12
仕様 .......... 13
著作権など .......... 13
Bluetooth® 使用上のお願い .......... 14
本機を廃棄する .......... 22
保証とアフターサービス（よくお読みください）.......... 24

# 付属品

**付属品をご確認ください。**
付属品の品番は2013年7 月現在のものです。変更されることがあります。

**□ AC アダプター ：1 個（品番 RFEA511J-M）**
**□ 電源コード ：1 本（品番 K2CA2YY00256）**

- **ACアダプターと電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。故障の原因になります。**
- **包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。**

CLUB Panasonic
Pana Sense

付属品は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm/

# 使用上のお願い

**本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。また本機に強い圧力をかけないでください。**

- 強い衝撃が加わると、外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
- お客様が電池を交換して発生した防滴性能の劣化は、保証対象外です。電池を交換したい場合は、お買い上げの販売店か、お近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

## ■ お手入れ

本機の電源を切ってから、乾いた柔らかい布でふいてください。AC アダプターをご使用の場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布で軽くふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、オイル、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので、使用しないでください。

## ■ AC アダプターについて

- 電源が切れた状態でも、電力を消費しています (⇒ 13)。長時間使用しないときは、節電のため接続した電源コードの電源プラグをコンセントから抜くことをお勧めします。
- DC IN 端子部に汚れがある場合は、AC アダプターを接続する前に綿棒などでふき取ってください。

**ーこのマークがある場合はー**

**ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報**

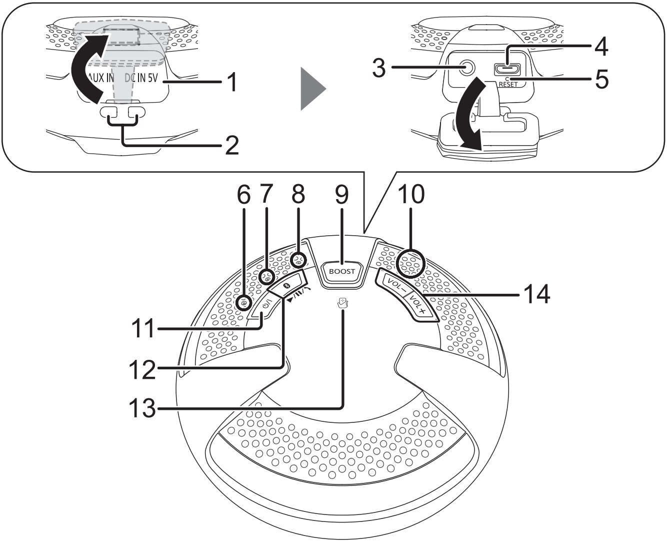
このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

**音のエチケット**

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

# 各部の名前と働き




1　端子ふた
2　ストラップ取り付け部
3　AUX 入力端子 (⇨ 10)
●ストレートタイプのプラグをお使いください。
4　DC IN 端子
5　リセットスイッチ
●電源切 / 入できないなど、本機が正常に動作しないときなどに、クリップのようなものを使って押してください。
6　バッテリーランプ（赤）(⇨ 6)
– 充電中：点灯
– 電池消耗時：ゆっくり点滅
7　Bluetooth® ランプ（青）
8　ブーストモードランプ（オレンジ）
9　ブーストボタン (⇨ 10)
10　内蔵マイク (⇨ 11)
11　電源ボタン [⏻/I]
12　Bluetooth® ペアリングボタン (⇨ 7)/
再生ボタン / 一時停止ボタン / 受話ボタン (⇨ 11)
●音声の再生時に、再生 / 一時停止の切り換えができます。
13　NFC タッチエリア (⇨ 8)
14　音量ボタン

# (重要) 本機の防滴 / 防塵 / 耐衝撃 / 耐温度性能について

## ■ 防滴性能 *

本機は、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IP コード）」の IPX4 相当の仕様となっています。

**IPX4（飛沫に対する保護等級）について**

常温の水道水にて、本機から約 20 c m 離れて、あらゆる方向から約 1.8 L/ 分の水を 10 分間複数のノズルから散水したあと、本機が動作することに対応しています。付属の AC アダプターと電源コードは防滴仕様ではありません。

## ■ 防塵性能 *

本機は当社で定める試験方法にて防塵試験をクリアしています ( 本機が動作することに対応しています。塗装剥離・変形・汚染など外観変化は不問とします)。

## ■ 耐衝撃性能 *

本機は当社で定める試験方法にて落下高さ 76 c m、落下方向 10 方向（2 面、8 側面）とし、厚さ 3 c m の合板上へ落下させる試験をクリアしています
( 本機が動作することに対応しています。落下衝撃部分の塗装剥離・変形など外観変化は不問とします)。

## ■ 耐高温 / 耐低温性能 *

-10 °C から 50 °C までの温度環境で、動作保証しています。

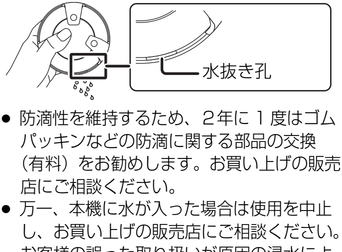
- 安全のため、一定の温度環境に達した場合は、本機は自動的に電源切になります。

*** すべての条件での無破壊、無故障、防滴を保証するものではありません。**

## ■ 水場での使用時のお願い

**防滴性能については、IPX4（上記）をお読みのうえ、以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。**

- **端子ふたをしっかり確実に閉じる。**
- 端子ふたのゴムパッキン部分に毛髪、糸くず、砂、ほこりなどの異物が付着している場合は、取り除いてから閉じてください。
- 手がぬれた状態や本機に水滴が付いたままで端子ふたを開けたり閉めたりしないでください。水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。
- ACアダプターやオーディオコードを接続して使用しない。
- 石けん水や洗剤などの液体をかけたり、水中に入れない。
- 寒冷地で水滴がついたまま放置しておくと凍結し、端子ふたが開かなくなるなど故障の原因になります。
- 本機のスピーカー部およびマイク部に水がたまり、音が小さくなったり、ひずんだりする場合があります。乾いた柔らかい布で本機をふいてください。
- 本機スピーカー部の内部に水がたまる場合があります。水抜き孔の方向に本機を傾けて排水してください。




- 防滴性を維持するため、2年に 1 度はゴムパッキンなどの防滴に関する部品の交換（有料）をお勧めします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は保証外となります。なお、付属品は防滴仕様ではありません。

# 本機の電源について

本機は充電式電池を内蔵しています。お買い上げ時は、まず充電してからお使いください。

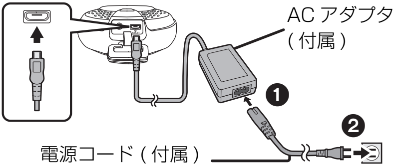
●電池が消耗している場合は、電源を入れたときにバッテリーランプ(赤)(⇒ 4)がゆっくり点滅します。

## ■ 充電する

1　**電源コードを AC アダプターに接続する**

● 電源コードは ❶ ❷ の順に、奥までしっかり差し込んでください。

2　**本機が電源切の状態で、DC IN 端子に AC アダプターを接続する**




電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

充電中は、バッテリーランプ(赤)が点灯します。充電が終わると、バッテリーランプは消灯します。

| | |
|---|---|
| 使用時間 | 約 8 時間 *1 |
| 充電時間 | 約 5 時間 *2 |
| 充電回数 | 約 500 回 |

*1 電子情報技術産業協会（JEITA）CP2905B の試験方法により測定（Bluetooth® 接続して、ブーストモード 切 (⇒ 10)、周囲の温度が 25 °C で使用した場合）

*2 電池を使いきったあと、周囲の温度が 25 °C で充電した場合

## ■ コンセントに接続して、使用する

[⏻/I] を押して電源を入れてください。AC アダプターを接続して本機の電源を入れると、コンセントから電源を供給しながら使用できます。

●電源入りの状態でも充電できますが、充電に時間がかかります。

お知らせ

- AC アダプターは付属の AC アダプターをお使いください。他の機器の AC アダプターは使用しないでください。
- 長期間使用しない場合、内蔵の充電式電池が劣化するおそれがありますので、6 か月に 1 度は充電してください。
- 満充電でなくても電池残量が十分な場合は、充電が始まらない場合があります。
- 周囲の温度が 5 °C から 35 °C（推奨温度環境）のところで充電してください。推奨温度環境の範囲外では、バッテリーランプ（赤）が点滅して充電できない場合があります。
- 推奨温度環境の範囲内でも、動作中または動作終了直後に電池の温度上昇が検知され、充電されない場合があります。その場合は使用を中止して本機を冷ましてください。
- 安全のため、過大な入力信号があった場合、システムを自動的に止め、電源切状態になる場合があります。

# Bluetooth® 機器を接続して再生する

**準備**

充電中または充電後、接続したい機器の Bluetooth® 機能を有効にして、本機に近づける。

NFC( 近距離無線通信 ) 対応の Bluetooth® 機器をご使用の場合は、「ワンタッチ(NFC)接続する」 (⇨ 8) をご覧ください。

## 手動で登録・接続をする

Bluetooth® 接続したい機器ごとに、最初に機器の登録をしてください。

### ■ Bluetooth® 機器を登録する

1 **[⏻/I] を押して、電源を入れる**
- Bluetooth® ランプ（青）がゆっくり点滅します。
- はじめて本機を使用する場合 ( 工場出荷状態 )：
  Bluetooth® ランプ（青）が速く点滅し、登録待機状態になっています。
  手順3へ進んでください。

2 **[ ] を Bluetooth® ランプ（青）が速く点滅するまで押したままにする**
- 登録待機状態になります。

3 **Bluetooth® 機器の Bluetooth® メニューなどを開き、機器名「SC-NT10」を選ぶ**
- 機器が登録され、接続が完了すると、Bluetooth® ランプ（青）が点灯します。
- パスキーの入力を要求された場合は、本機のパスキー「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。
- 機器によっては、機器の登録と接続をそれぞれ個別に設定する必要があります。

4 **Bluetooth® 機器側で、音楽や動画を再生する**
- 本機の [VOL -/VOL +] を押して、音量を調節することができます。
  音量が最大または最小になると、電子音が鳴ります。

### ■ 登録済みの Bluetooth® 機器を接続して音声を出す

本機の電源を入れると、Bluetooth® ランプ(青)がゆっくり点滅して、接続待機状態になります。その後、手順 3 と 4 を行ってください。

- 本機の電源を入れると、本機は最後に接続していたBluetooth®機器と接続しようとします。自動的に接続されたときは、手順 4 を行ってください。

## ワンタッチ(NFC)接続する

NFC 対応 Android™ 機器のみ

NFC( 近距離無線通信 ) 機能に対応した Bluetooth® 機器を本機にタッチするだけで、自動的に本機の電源が入り、Bluetooth® 機器の登録から接続完了まで一度に行えます。すべての操作を簡単に行えるので大変便利です。

**準備**

機器側の NFC 機能を有効にする。

1 **Google Play™ から専用アプリ「Panasonic Music Streaming」（無料）をダウンロードし、アプリを起動する**
- アプリ画面の指示に従って、設定してください。
- 専用アプリは常に最新バージョンをお使いください。

2 **本機の NFC タッチエリアに Bluetooth® 機器をタッチする（機器の画面に接続完了のポップアップが表示されるまで）**
- 本機の電源が入り、Bluetooth® ランプ（青）が点灯すると、Bluetooth® 接続は完了です。
- 点灯しない場合は、タッチ位置を変えてください。

3 **Bluetooth® 機器側で、音楽や動画を再生する**

### ■ 他の Bluetooth® 機器を本機に接続する

他の NFC 対応機器を本機にタッチすると、その機器が Bluetooth® 接続されます。
接続していた機器は、自動的に接続が解除されます。

## 通信モードを選択する

本機では「音質重視モード」と「接続性重視モード」のどちらかを選ぶことができます。

●初期設定は「音質重視モード」です。音声が途切れる場合は「接続性重視モード」をお試しください。

1 **どちらかのモードを選択する**

■ **音質重視モード: [ Bluetooth ] を押しながら、[VOL -] を長押しする**
(Bluetooth® ランプ(青)とブーストモードランプ(オレンジ)が 1 回点滅するまで)

■ **接続性重視モード: [BOOST] を押しながら、[VOL -] を長押しする**
(Bluetooth® ランプ(青)とブーストモードランプ(オレンジ)が 1 回点滅するまで)

2 **[⏻/I] を押して電源を切り、もう一度押して電源を入れる**

● Bluetooth® 接続が完了すると、自動的に Bluetooth® ランプ(青)が点灯します。

## 接続を解除する

●本機またはお使いの機器の電源を切る。
●お使いの機器側で Bluetooth® での送信を中止、または無効にする。
●(NFC 対応機器のみ) 再度、本機の NFC タッチエリアに機器をタッチする。

お知らせ

● 同時に接続できる Bluetooth® 機器の台数は 1 台です。
● 本機に登録できる Bluetooth® 機器は最大 8 台です。
最大登録数を超えて登録すると、Bluetooth® 接続した順番が古いものから上書きされるため、本機の登録が解除されることがあります。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。
● AC アダプターを電源として使用中、登録済みの Bluetooth® 機器から本機へ Bluetooth® 接続すると、本機が電源切の状態でも自動的に電源が入り、Bluetooth® 接続されます。
● 再生中に画像と音声がずれる場合、お使いのアプリを再起動してください。それでも解決しない場合、お使いの機器と本機をオーディオコード(別売)で接続してください。
● ワンタッチ (NFC) 接続は機器によって作動しない場合があります。
● Bluetooth® 機器に付属されている取扱説明書などもお読みください。

# ブーストモードを設定する

特定の周波数帯域のレベルを上げることにより、本機を通じて再生される音声がより聞き取りやすくなります。

**本機の [BOOST] を押して、ブーストモードを入 / 切する**

- ブーストモード入になると、ブーストモードランプ（オレンジ）が点灯します。

お知らせ

- 音声が乱れた場合は、ブーストモードを切にしてください。
- 電池の消費を抑えたい場合は、ブーストモードを切にしてください。
- 本機を置く場所の状態によっては、振動によって、本機が移動する場合があります。その場合、置く場所を変えてください。

# AUX 入力端子を使う

本機の AUX 入力端子 (⇨ 4) と外部機器をオーディオコード(別売)で接続して、音声を聴くことができます。

お知らせ

- AUX 入力端子を使用している場合、Bluetooth® 機能や NFC 機能よりも AUX 入力が優先されます。
  (Bluetooth® 接続した機器に電話が掛かってきた場合は、[ ] を押してハンズフリーで通話することができます ⇨ 11）
- AUX 入力端子へオーディオコードを接続しても、Bluetooth® の設定は変更されません。
- 接続している機器によっては音量が小さくなることがあります。接続した機器側で音量を変更できるかご確認ください。詳しくは、接続した機器側の取扱説明書をご覧ください。
- オーディオコードを接続したときに、Bluetooth® 接続で音声を再生していると、ノイズが発生する場合があります。その場合、Bluetooth® 接続している機器の再生を停止してください。

# オートオフ機能

本機は、音声入力がなく、ボタン操作がない状態が約 10 分続くと、電源が自動的に切れます。

お知らせ

- AC アダプターを電源として使用中、AUX 入力端子を使用していると、この機能は働きません。
- 接続機器の音量が小さい場合、音声再生中でもこの機能が働く場合があります。
- 接続する機器によっては、この機能が働かない場合があります。

# ハンズフリーで通話する

本機と携帯電話を Bluetooth® 接続して電話を着信すれば、本機を使ってハンズフリーで通話することができます。

**準備**

Bluetooth® 接続するためには、「手動で登録・接続をする」 (⇨ 7) または「ワンタッチ(NFC)接続する」 (⇨ 8) をご覧ください。

## ■ 受信して通話する

### 着信したら、[ ] を押す

- 着信中、本機の Bluetooth® ランプ(青)が点滅します。
- 本機の内蔵マイク (⇨ 4) へ向けて話してください。

## ■ 通話を終了する

### [ ] を押す

お知らせ

- 通話中に音量を調節したい場合は、本機の [VOL +] / [VOL -] を押してください。
- Bluetooth® 接続中の場合、携帯電話側で着信 / 通話しても、その音声は本機側からも出力される場合があります。本機を使ったハンズフリーから携帯電話のみの通話に切り換えたい場合は、携帯電話側を操作してください。
- Bluetooth® 接続して音声の再生中に着信すると、自動的に着信音に切り換わります。他機器と AUX 接続して再生中に着信すると、Bluetooth® 接続していた機器の着信音に切り換わります。
- 着信 / 通話中は本機の NFC タッチエリアに他の機器をタッチしても、Bluetooth® 接続は切り換わりません。
- 着信音を消音したいときは、音量が最少になるまで本機の [VOL -] を押してください。
- 携帯電話の通話アプリによっては、ハンズフリー通話できないことがあります。
- 携帯電話の電波環境の悪い場所では、通話しにくくなる場合があります。電波環境の良い場所で使用してください。
- 壁際など反響の多い場所で通話しにくくなる場合があります。壁から離したり、本機の音量を絞って使用してください。

# 工場出荷設定に戻す

登録機器情報をすべて消去したいときなどに、以下の操作を行ってください。

1 **[⏻/I] を押して、電源を入れる**

2 **Bluetooth® ランプ（青）とブーストランプ（オレンジ）が 2 回点滅するまで約 10 秒間、[⏻/I] を長押しする**

Bluetooth® 機器を本機に再度登録するためには、その機器側で登録情報 ( 機器名 : SC-NT10) を消去してから、再度「Bluetooth® 機器を登録する」 (⇨ 7) を行ってください。

# 故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、ここに記載のない症状のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

## ■ 次のような場合は、故障ではありません

- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
- 電源「入」時などに動作音がする。

## ■ 本機の温度上昇について

本機を使用中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。本機のお手入れなどをするときは、電源を切ってから 3 分以上待ってください。

- 本機の温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### 音が途切れる / 音が飛ぶ / 雑音が多い

- Bluetooth® 通信使用可能距離（約 10 m）を超えていませんか。本機と Bluetooth® 機器を近づけてください。(⇨ 15)
- 本機とBluetooth®機器間に障害物がありませんか。障害物を避けてください。
- 使用していない無線 LAN 機器の電源を切ってください。
- 本機の通信モードを「接続性重視モード」に設定してみてください。(⇨ 9)
- 本機に接続した機器によっては、音割れや雑音が発生することがあります。そのときは機器側の音量を下げてください。
- PC と Bluetooth® 接続中の場合、PC 側の音声出力先の設定を確認してください。音飛びなど、正しく音声が再生されない場合は、「工場出荷設定に戻す」(⇨ 11) を行ってから、再度「Bluetooth® 機器を登録する」(⇨ 7) を行ってください。
- AUX 入力端子と DC IN 端子の両方を使用した場合、機器によっては雑音が発生することがあります。その場合、電源コードを外してください。

### 本機と Bluetooth® 機器が無線接続されない

- 機器側の取扱説明書をご覧になって、再度接続を行ってください。(⇨ 7)
- 本機や Bluetooth® 機器が他の Bluetooth® 機器と接続されていませんか。他の Bluetooth® 機器の電源を切ってください。
- Bluetooth® 機器から本機の登録情報が消去された可能性があります。登録をやり直してください。
- Bluetooth® 機器の Bluetooth® メニューなどから本機の登録情報をいったん消去し、機器の登録をやり直してみてください。(⇨ 11)

### Bluetooth®接続していても、音声が本機から出ない

- Bluetooth® 機器によっては、音声出力先を手動で「SC-NT10」に設定する必要があります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

### 本機が正常に動作しない / 本機の電源が急に落ちる / すべてのランプが点滅する

- 本機に問題が生じています。電源を切り、電源コードを抜いてしばらく待ってから、[RESET] を押してください。(⇨ 4)

### ワンタッチ (NFC)接続ができない

- Bluetooth® 機器側の NFC 機能を有効にしてください。

### 本機とテレビを Bluetooth® 接続しているとき、音量が小さい

- テレビの音量を調整してください。テレビによっては、ヘッドホン出力と Bluetooth® 出力の音量が連動している場合があります。その場合は、テレビのヘッドホン出力の音量を調整してください。

# 仕様

### アンプ部

**実用最大出力合計値**

4 W（JEITA）

**実用最大出力 (JEITA)**

フロントチャンネル :

2 W + 2 W
（1 kHz、6 Ω、ブーストモード）

### スピーカー部

**フロントスピーカー**

形式 :

1 ウェイ 1 スピーカーシステム
( パッシブラジエーター型 )

スピーカーユニット :

ϕ 34 mm

インピーダンス :

6 Ω

**パッシブラジエーター**

ϕ 50 mm

### Bluetooth® 部

バージョン :

Ver. 3.0

送信出力 :

Class 2 (2.5 mW)

対応プロファイル :

A2DP（SCMS-T 対応）/AVRCP/HFP

対応コーデック :

SBC

通信方式 :

2.4 GHz band FH-SS

見通し通信距離 :

約 10 m
高さ 1 m の位置にて測定

### マイク部

タイプ :

モノラル

### 端子部

DC IN :

USB Micro Type B

外部入力 (AUX) :

ステレオミニ（∅3.5 mm）

### 総合

電源 :

DC 5 V、1.6 A
内蔵電池 3.6 V (NiMH 1500 mAh)

電池寿命 :

約 8 時間 ( ノーマルモード、Bluetooth®)
約 1.5 時間 ( ブーストモード、Bluetooth®)

充電時間 :

約 5 時間

質量 :

約 330 g

寸法（幅×高さ×奥行き）:

120 mm × 53.8 mm × 120 mm

許容動作温度 :

-10 °C ～ 50 °C

許容動作湿度 :

35 % ～ 80 % RH ( 結露なきこと )

防滴性能 :

IPX4 相当

耐衝撃性能 :

76 cm 落下

注 :

- この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

# 著作権など

- Android、Google Play は Google Inc. の商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

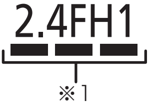
# Bluetooth® 使用上のお願い

## ■ 使用周波数帯

本機は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

## ■ 周波数表示の見方

周波数表示は、定格銘板に記載しています。




本機が 2.4 GHz 周波数帯を使用する FH-SS 変調方式を採用した無線設備で、電波与干渉距離が約 10 m 以下であることを意味します。

※ 1 2.402 GHz ～ 2.480 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

### Bluetooth® 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

❶ この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

❷ 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに場所を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

❸ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

**連絡先：パナソニック株式会社**
**パナソニック　お客様ご相談センター**
（「保証とアフターサービス」⇨ 裏表紙）

## ■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造する
- 定格銘板を消す / はがす

## ■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべての Bluetooth® 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信する Bluetooth® 機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作する場合がありますが、機器の仕様や設定により、接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ 使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内で使用してください。
間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

## ■ 他機器からの影響

- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。
  次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
  - ・電子レンジ
  - ・デジタルコードレス電話機
  - ・その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く
    （ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
  - ・電波が反射しやすい金属物などの近く
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

## ■ 用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

※ ハイセイフティ用途とは、以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。
例： 原子力施設における核反応制御 / 航空機自動飛行制御 / 航空交通管制 / 大量輸送システムにおける運航制御 / 生命維持のための医療機器 / 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

| | | |
|---|---|---|
| ⚠ | 危険 | 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。 |
| ⚠ | 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
| ⚠ | 注意 | 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 🛇 | してはいけない内容です。 | ● | 実行しなければならない内容です。 |

## ⚠ 警告

電源プラグを抜く

**異常・故障時には直ちに使用を中止する**

**異常があったときには、電源プラグを抜く**

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

・電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

# ⚠警告

**本機は充電式電池を内蔵しています**

- 火中投入、加熱、高温での充電･使用･放置をしない
- 電子レンジで加熱しない
- 分解･改造しない ( 製品廃棄時を除く )

発熱･発火･破裂の原因になります。

**電源プラグや AC アダプターの端子部分を破損するようなことはしない**
**（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）**

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 電源プラグや AC アダプターの端子部分の修理は、販売店にご相談ください。

**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 ～ 240 V 以外での使用はしない**

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

**内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない**

ショートや発熱により、火災･感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

**雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない**

接触禁止

- 感電の原因になります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

## ⚠警告

**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

**分解、改造をしない**

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

**電源プラグのほこり等は定期的にとる**

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

**自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで本機を使用しない**

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

**航空機内で使用しない**

本機からの電波が運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

## ⚠警告

**病院内や医療用電気機器のある場所で本機を使用しない**
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

**心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から 22 cm 以内で本機を使用しない**

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

## ⚠注意

**電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない**

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になることがあります。
※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

**AC アダプターを接続した状態で移動しない**

接続した状態で移動させようとすると、AC アダプターが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

**不安定な場所に置かない**
**高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

**放熱を妨げない**
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。
外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

## ⚠注意

**本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない**
倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

**異常に温度が高くなるところに置かない**
特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機や AC アダプターなどを絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
●また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

**油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない**
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

**スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない**
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
●スピーカーは防磁設計ではありません。

**指定の AC アダプターを使う**
指定外の AC アダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

**長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く**
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

**次の内容は、製品廃棄時(充電式電池取り出し時)に関する安全上のご注意です。製品を廃棄するとき以外は絶対に本機を分解しないでください。**

## ⚠危険

**本機専用の充電式電池です**
**この機器以外に使用しない**

取り出した充電式電池は充電しないでください。

- **火への投入、加熱をしない**
- **くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない**
- **⊕ と ⊖ を金属などで接触させない**
- **外装シールを破ったり、はがさない**
- **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**
- **電子レンジやオーブンなどで加熱しない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない**
- **水中への投入をしない**

発熱･発火･破裂の原因になります。

## ⚠警告

**取り外したゴム足やねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない**

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

---

**電池の液がもれたときは、素手でさわらない**

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

# 本機を廃棄する

本機を廃棄するときは、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

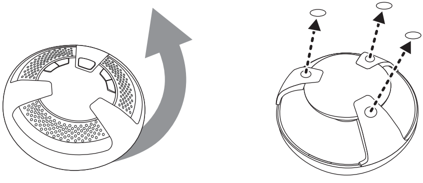
## ■ 電池の取り出し方

**製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。**
**●この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。**

●電池を使いきってから分解してください。
●上手に取り出せない場合、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(⇨ 24、26)へお問い合わせください。

### 1 本機を裏返して、ゴム足を外す（3 個）

● ゴム足はマイナスドライバー（市販品）を差し込んですくい上げるなどして、外してください。

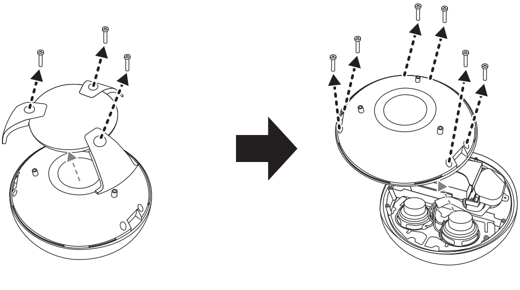


### 2 下記の手順で、底面カバーを 2 枚取り外す

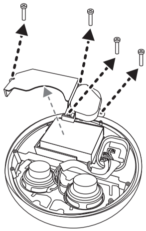
● ねじを外すときは、市販の精密ドライバー ( ＋ 、サイズ：No.0）をお使いください。

❶ ねじを外し(3 本)、カバーを取り外す

❷ ねじを外し(6 本)、カバーを取り外す
●カバーはねじ穴の近くのくぼみ部分に指を掛けて、外すことができます。

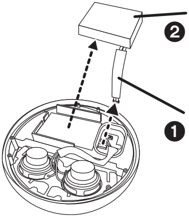


## 3　ねじを外し（4 本）、電池カバーを取り外す



## 4　電池を取り出す

❶ コードを持って引き抜く
❷ 電池を取り出す




### ■ 使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。
- 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

**使用済み充電式電池の届け先**

最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

Ni-MH

充電式
ニッケル水素
電池使用

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは

**■ まず、お買い求め先へご相談ください**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| | | | |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | | | |
| 電話 | ( ) | ー | |
| お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |

**修理を依頼されるときは**

「故障かな？」(⇨ 12) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

| | |
|---|---|
| ●製品名 | ワイヤレススピーカーシステム |
| ●品　番 | SC-NT10 |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 |
| 部品代 | 部品および補助材料代 |
| 出張料 | 技術者を派遣する費用 |

※補修用性能部品の保有期間　6 年

当社は、このワイヤレススピーカーシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6 年保有しています。

## ■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

**●使いかた･お手入れなどのご相談は･･･**

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電 話　フリーダイヤル　携帯･PHS OK　0120-878-365（パナは 365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

**●修理に関するご相談は･･･**

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話　フリーダイヤル　携帯･PHS OK　0120-878-554（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

**【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】**

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示･提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

**愛情点検**　長年ご使用のワイヤレススピーカーシステムの点検を！

| | |
|---|---|
| こんな症状はありませんか | ・煙が出たり、異常なにおいや音がする<br>・音声が出ないことがある<br>・内部に水や異物が入った<br>・本体に変形や破損した部分がある<br>・その他の異常や故障がある |
| ご使用中止 | 故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。 |

## 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 北海道地区 | 札 幌 | ☎(011)894-1255 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 |
| | 旭 川 | ☎(0166)22-3015 | 旭川市2条通16丁目1166 |
| | 帯 広 | ☎(0155)33-8478 | 帯広市西20条北2丁目23-3 |
| | 函 館 | ☎(0138)48-6630 | 函館市西桔梗町589-241 |
| 東北地区 | 青 森 | ☎(0172)62-0880 | 青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1 |
| | 秋 田 | ☎(018)868-7008 | 秋田市外旭川字小谷地3-1 |
| | 岩 手 | ☎(019)645-6130 | 盛岡市厨川5丁目1-43 |
| | 宮 城 | ☎(022)387-1117 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 |
| | 山 形 | ☎(023)641-8100 | 山形市平清水1丁目1-75 |
| | 福 島 | ☎(024)991-9308 | 郡山市備前舘2丁目5 |
| 首都圏地区 | 栃 木 | ☎(028)689-2555 | 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 |
| | 群 馬 | ☎(027)254-2075 | 前橋市箱田町325-1 |
| | 茨 城 | ☎(029)864-8756 | つくば市筑穂3丁目15-3 |
| | 埼 玉 | ☎(048)728-8960 | 熊谷市宮町1丁目29番 |
| | 千 葉 | ☎(043)208-6034 | 千葉市中央区末広5丁目9-5 |
| | 東 京 | ☎(03)5477-9700 | 東京都杉並区本天沼3丁目43-16 |
| | 山 梨 | ☎(055)222-5822 | 中央市山之神流通団地1-5-1 |
| | 神奈川 | ☎(045)847-9720 | 横浜市戸塚区品濃町561-4 |
| | 新 潟 | ☎(025)286-0180 | 新潟市東区東明1丁目8-14 |
| 中部地区 | 石 川 | ☎(076)280-6608 | 金沢市玉鉾2丁目266番地 |
| | 富 山 | ☎(076)424-2549 | 富山市根塚町1丁目1-4 |
| | 福 井 | ☎(0776)21-0622 | 福井市問屋町2丁目14 |
| | 長 野 | ☎(0263)86-9209 | 松本市寿北7丁目3-11 |
| | 静 岡 | ☎(054)287-9000 | 静岡市駿河区高松2丁目24-24 |
| | 愛 知 | ☎(052)819-0225 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 |
| | 岐 阜 | ☎(058)278-6720 | 岐阜市中鶉4丁目42 |
| | 三 重 | ☎(059)254-5520 | 津市久居野村町字山神421 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 近畿地区 | 滋 賀 | ☎ (077)582-5021 | 栗東市小柿9丁目4-10 |
| | 京 都 | ☎ (075)646-2123 | 京都市南区上鳥羽中河原3番地 |
| | 大 阪 | ☎ (06)7730-8888 | 門真市松生町1-15 |
| | 奈 良 | ☎ (0743)59-2770 | 大和郡山市筒井町800番地 |
| | 和歌山 | ☎ (073)475-2984 | 和歌山市栗栖373-4 |
| | 兵 庫 | ☎ (078)796-3140 | 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 |
| 中国地区 | 鳥 取 | ☎ (0857)26-9695 | 鳥取市安長295-1 |
| | 米 子 | ☎ (0859)34-2129 | 米子市米原4丁目2-33 |
| | 松 江 | ☎ (0852)23-1128 | 松江市平成町182番地14 |
| | 出 雲 | ☎ (0853)21-3133 | 出雲市渡橋町416 |
| | 浜 田 | ☎ (0855)22-6629 | 浜田市下府町327-93 |
| | 岡 山 | ☎ (086)242-6236 | 岡山市北区野田3丁目20-14 |
| | 広 島 | ☎ (082)295-5011 | 広島市西区南観音1丁目13-5 |
| | 山 口 | ☎ (083)973-2720 | 山口市小郡下郷220-1 |
| 四国地区 | 香 川 | ☎ (087)874-3110 | 高松市国分寺町国分359番地3 |
| | 徳 島 | ☎ (088)624-0253 | 徳島市沖浜2丁目36 |
| | 高 知 | ☎ (088)834-3142 | 高知市仲田町2-16 |
| | 愛 媛 | ☎ (089)905-7544 | 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 |
| 九州地区 | 福 岡 | ☎ (092)593-8002 | 春日市春日公園3丁目48 |
| | 佐 賀 | ☎ (0952)26-9151 | 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 |
| | 長 崎 | ☎ (095)830-1658 | 長崎市東町1919-1 |
| | 大 分 | ☎ (097)556-3815 | 大分市萩原4丁目8-35 |
| | 宮 崎 | ☎ (0985)63-1213 | 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 |
| | 熊 本 | ☎ (096)367-6067 | 熊本市東区健軍本町12-3 |
| | 鹿児島 | ☎ (099)246-7050 | 鹿児島市上谷口町3128-3 |
| 沖縄地区 | 沖 縄 | ☎ (098)877-1207 | 浦添市城間4丁目23-11 |

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0513

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯·PHS OK 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「130＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187　■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

**Help desk for foreign residents in Japan** **Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯·PHS OK 0120-878-554（パナは イイヨ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

●有料で宅配便による引取·配送サービスも承っております。
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社

〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2013

VQT5A87-1
F0713HA1083